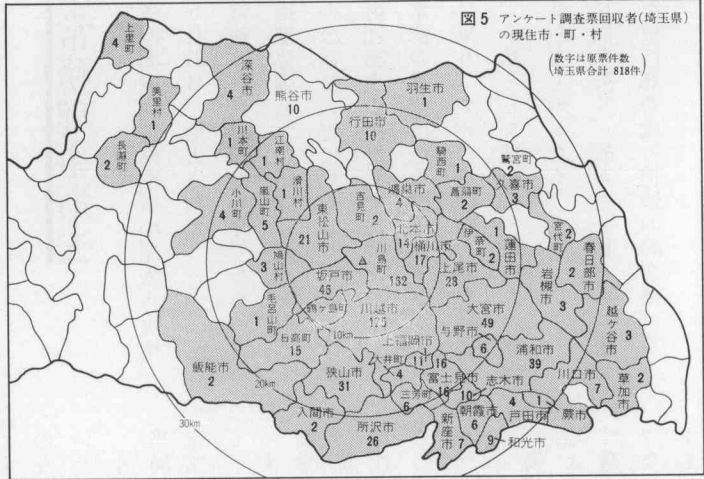
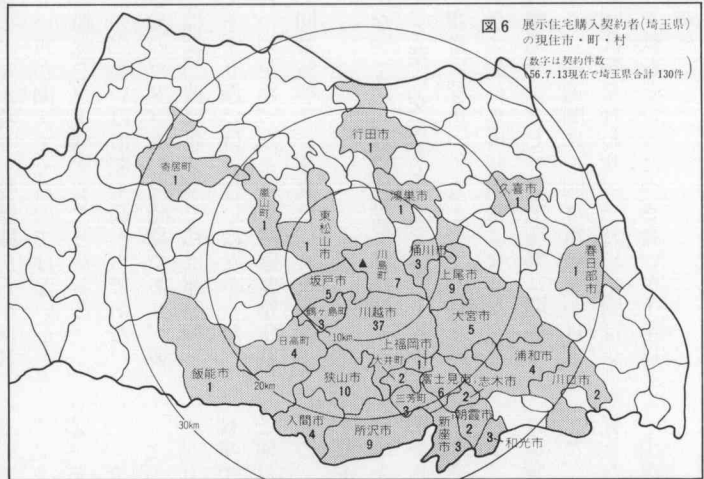


埼玉県市・町・村の  
原票件数と契約件数の  
各順位

原票件数	契約件数
①川越市 175	①川越市 37
②川島町 162	②狭山市 10
③大宮市 49	③上尾市 9
④坂戸市 46	④川島町 7
⑤浦和市 39	④所沢市 7
⑥狭山市 31	⑥富士見市 6
⑦所沢市 26	⑦坂戸市 5
⑧上尾市 23	⑦大宮市 5
⑨東松山市 21	⑨浦和市 4
⑩桶川市 17	⑨入間市 4
⑪富士見市 16	⑨日高市 4
⑫日高町 15	⑫鶴ヶ島町 3
⑬北本市 14	⑫桶川市 3
⑭上福岡市 11	⑫三芳町 3
⑮志木市 10	⑫新座市 3
⑯行田市 10	⑫和光市 3
⑯熊谷市 10	⑫大井町 2
⑱鶴ヶ島町 9	⑬朝霞市 2
⑱和光市 9	⑬川口市 2
⑳新座市 7	⑬志木市 2
⑳川口市 7	⑬東松山市 1
㉑三芳町 6	鴻ノ巣市 1
㉑朝霞市 6	嵐山町 1
㉑与野市 6	上福岡市 1
㉒嵐山町 5	行田市 1
(以下略)	久喜市 1
	寄居町 1
	飯能市 1
	春日部市 1



※ ※熊谷市の部分が白のままなのは製図上のミスである



財団日誌

4月1日 及森業務部長、総務部長を兼任。樋之口総務課長、総務部次長に。小長井業務課長、事業部次長に。

5・25 「家とまちなみ」第4号発行  
小濱久八常務理事逝去  
故小濱常務葬儀

5・31 第9回理事会・第5回評議会

6・9 昭和55年度事業報告及び収支決算報告を行い承認された。  
決算額は2億313万3896円。

7・1 杉田宗三氏業務部次長に就任  
(ナショナル住宅建材株式会社より出向)

7・16 竜ヶ崎ニュータウン起工式  
財団創立二周年

7・19 難波和一郎氏業務部長に就任

8・1 難波業務部長経歴

八月一日付で財団業務部長に就任した難波和一郎氏の経歴は次の通りです  
昭和28年慶応義塾大学経済学部卒業、大成建設株式会社に入社本社営業勤務。36年大坂支店、47年本社住宅事業部、48年広島支店住宅事業部、52年関西住宅部を歴任。53年11月本社住宅事業部販売管理部署課長、56年4月住宅事業部販売部特販課長に就任。